

令和8年度県営住宅等に係る指定管理者制度運用委員会（議事録）

1 日 時 令和8年8月18日（火）10時00分から12時00分

2 場 所 県庁11階第1会議室

3 出席状況 委員5名中、4名出席

会長 琉球大学名誉教授 小倉 暢之

委員 沖縄女子短期大学 児童教育学科 教授 砂川 麻世

委員 税理士法人さくら新田事務所 代表 新田 恭子

委員 那覇地区県営団地連絡協議会 会長 豊見永 理

（欠席）委員 一般社団法人 沖縄県設備設計事務所協会 会長 天願 清政

4 検証事項

県営住宅指定管理6地区（北部、中部A、中部B、南部、宮古、八重山）の令和6年度実績に基づくモニタリング結果の検証について

5 検証内容

- (1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切におこなわれているか。
- (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
- (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。

6 検証方法

- (1) 事務局によるモニタリング実施結果の報告
- (2) 質疑・意見（各委員からの質疑等に対し、事務局及び指定管理者から回答）

7 検証結果

県営住宅指定管理6地区（北部、中部A、中部B、南部、宮古、八重山）に対するモニタリングは概ね適正に行われている。ただし、要配慮者を含む入居者が、安心・安全に暮らせるように、適切な防火管理業務に努め、防火管理者として自治会へ訓練手法や手順等を示しながら、全団地の消防訓練を実施することを付帯意見とする。

8 主な意見

本島各地区の防火訓練の実施状況は、昨年度から多くは改善されているが、未だ全団地実施に至っていない。県営住宅防火管理要領に基づき、全団地で消防訓練を行うこと。

AEDの県営団地内設置について、様々なサービスの活用を含めて検討していくこと。